

議会運営委員会会議録（要旨）

日 時	平成30年5月28日（月） 午前10時00分～午前11時27分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委員長 岡崎つよし 副委員長 じんの和子 委員 大島令子 加藤和男 ささせ順子 なかじま和代 林みすず 山田かずひこ
職務のため出席した者の職氏名	市長 吉田一平 総務部長 青山均 総務部次長 浦川正 議長 川合保生 委員外議員 青山直道 事務局長 福岡隆也 主幹 貝沼圭子 主任 飯田純子

1 あいさつ
議長、市長

2 議題

(1) 委員外議員の出席について

(委員長) 議長の諮問事項及び議会運営に関する助言のため、平成31年4月30日までの間に招集する委員会に委員外議員として、青山直道議員の出席を求めたいがよいか。

＜異議なし＞

異議なしと認めるので、委員外議員として青山直道議員の出席を求めることに決した。

(2) 平成30年第2回長久手市議会定例会について

ア 付議予定議案について

＜説明：総務部長＞

- ・ 議案第40号から議案第54号まで及び諮問第1号並びに諮問第2号（議案の概要のとおり）
- ・ 議案第50号から議案第53号までは他の議案に先行して審議をお願いしたい。

(委員長) 説明のとおりの内容でよいか。

＜異議なし＞

＜市長、総務部長、総務部次長退席＞

イ 会期日程について

＜説明：事務局＞

- ・ 6月14日から7月6日までの23日間
- ・ 6月26日総務委員会、27日教育福祉委員会、28日くらし建設委員会
(委員長) 説明のと通りの会期日程でよいか。

＜異議なし＞

ウ 議事日程について

＜説明：事務局＞（議事日程第1号～第6号のとおり）

- ・ 第1号 会議録署名議員の指名（林みすず議員、岡崎つよし議員）
会期の決定
諸般の報告
議案第40号から議案第54号まで（上程、説明）
議案第50号から議案第53号まで（質疑、委員会付託）
諮問第1号及び諮問第2号（上程、説明、質疑、討論採決）
- ・ 第2号 諸般の報告に対する質疑
議案第50号から議案第53号まで（委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論採決）
議案第40号から議案第49号まで及び議案第54号（質疑、委員会付託）
- ・ 第3号～第5号 一般質問
- ・ 第6号 議案40号から議案49号まで及び議案第54号（委員長報告・委員長報告に対する質疑、討論採決）
議員派遣の件
常任委員会等の閉会中の継続調査の申出
- ・ 議案第50号から議案第53号までは、執行部から先行して審議の依頼があるため、日程第1号で質疑及び委員会付託を行い、散会後に委員会審査をする予定である。なお、委員会審査はくらし建設委員会、教育福祉委員会の順で行う。日程第2号で委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論採決とする。

(委員長) 説明のと通りの議事日程でよいか。

＜異議なし＞

エ その他

＜説明：事務局＞

- ・ 総務委員会付託議案 予算1件、条例2件
- ・ 教育福祉委員会付託議案 条例6件、契約3件
- ・ くらし建設委員会付託議案 条例1件、その他2件

(委員長) 説明のと通りの内容でよいか。

＜異議なし＞

(3) 議会運営の課題について

(委員長) アの予算決算審査の常任委員会化について、イの常任委員会数について、エの議会基本条例の見直しについてを議題とする。

(議長) 今期最後の今年中に、議会運営の課題に対しての結論を出さなければ、次期の議員が始めから議論しなければならない。予算決算審査の常任委員会化は以前から議論しているが、結論が出ていないため結論を出してほしい。常任委員会については、委員6人では少ないと感じるため、2常任委員会とするのか、重複所属とするのかを含めて議論してほしい。議会報告会は、参加者の減少と固定化が課題であるため、議会基本条例の見直しと併せて改善策を考えてほしい。議会運営に関しては議運で議論すべきであるが、全ての課題を議運だけで議論できるのかも考えてほしい。

ア 予算決算審査の常任委員会化について

(委員長) 平成29年4月11日開催の議運で、公明党、政策グループガイア、無会派、長久手グローバルネット、市民ネット、改革ながくては、「予算、決算特別委員会を常任委員会化し、議長と監査委員を除く全議員を委員とし、分科会を設置する」、創政クラブは、「一部の議員を委員とし、分科会を設置しない」と会派の意見が出され、「予算、決算特別委員会を常任委員会化し、議長と監査委員を除く全議員を委員とし、分科会を設置する」方針となった。去年は、野々市市及び白山市へ視察に行き1年間議論してきたが、改めて確認したい。予算決算審査を常任委員会化することを今後の方針としてよろしいか。

<異議なし>

イ 常任委員会数について

(委員長) 3常任委員会を2常任委員会とする方針で進めてよろしいか。

<異議なし>

(委員長) 予算決算審査に関して、議運で議論すべきか検討委員会を設置すべきか、会派の意見を伺いたい。

(政策グループガイア)

去年は野々市市、白山市へ視察に行ったが、委員会を開催する会議室の課題等の整理ができていない。これまで議運で議論してきた課題であるが、予算決算審査の常任委員会化は、予算決算を全議員で審査することが目的であるため、議運だけではなく全議員の合意が必要である。また、審査方法が変わるため予算書や決算書の作り方等、執行部との調整や協力も必要である。現時点ではまだ考えが整理できていないため、会派で議論し意見をまとめたい。

(長久手グローバルネット)

議運で議論すべきであるというのが現在の会派の意見であるが、皆さんの意見を聞き、再度会派で議論したい。

(無会派) 議運で議論を進め、その都度会派に報告し意見をまとめるべきである。

(公明党) 予算決算審査の方法が大きく変わるため、まずは全議員で意見を出し合う場が必要である。

(創政クラブ)

議運の委員が去年と大きく変わっていないため、議運で議論を進め、会派で

共有していくべきである。また、委員会を開催する会議室等の課題は工夫次第で解決できる。

(改革ながくて)

予算決算審査に関しては、議運で議論していくべきである。議会改革に関しては、特別委員会を設置して議論してはどうか。

(市民ネット)

会派で議論し意見をまとめたい。予算決算審査の常任委員会化のみに限らず、議会改革についての特別委員会を設置するという形もあると思う。

(委員長) 次回の議運で各会派の意見を伺うこととする。

エ 議会基本条例の見直しについて

(委員長) 議会改革の特別委員会等を設置することの提案があったが、議会基本条例の見直しに関しての特別委員会等を設置するかどうかについても各会派で議論してほしい。

(議長) 議運で多くの課題を抱えると、議運の開催数を増やす必要がある。特別委員会であれば、特定の案件のみを議論できるというメリットがあるが、最終的には議運で議論すべきものであると思う。今任期中に結論を出すのであれば、特別委員会等を設置しないと間に合わないのではないかと考える。再度各会派で議論してほしい。

(委員長) 予算、決算審査の常任委員会化と常任委員会数については、平成30年第4回定例会に委員会として議案提案、平成31年第1回定例会で実践し、新たな任期を迎えたいと考えている。

(議長) 特別委員会を設置するのであれば平成30年第2回定例会での議決が必要である。次回の議運で結論を出してほしい。

(委員) 特別委員会と議運に重複して所属する議員の負担が増えるのではないかと。また、予算決算審査については、会議規則に分科会の規定がなくても運用できたと思うので調べてほしい。

(事務局) 会議規則に分科会の規定がないため運用できない。

(委員長) 次回の議運までに、特別委員会等を設置するかどうか、名称の案も含めて会派の最終的な意見をまとめてほしい。

(委員) 今回の議運の招集通知に、議会基本条例及び先例集を持参することとあったが、議会基本条例の見直しについて具体的に議論しないのか。

(委員長) 議会基本条例の見直しについてを議題としたため、議論の中で条文を確認する機会があるかもしれないため持参するよう通知した。今後は、議会基本条例と先例集を必ず持参するようお願いしたい。

<午前10時58分 休憩>

<午前11時05分 再開>

ウ 議会報告会について

(副委員長) 委員会活動と議会報告会について提案する。絶対的なものではなく、常任

委員会の年間の進め方の提案である。まず各常任委員会で本市の課題を考え、今年度の重点テーマを設定する。そのテーマに沿って視察先を選定し、視察前に勉強会、視察後は本市へどう取り入れられるか検討する。議会報告会では政策提案等の案を説明し、最終的に市民の意見を反映した政策提案をしたい。設定するテーマによっては2年かかるものもあると思うが、臨機応変に対応してほしい。これまでの議会報告会を振り返ると、テーマ決めに時間がかかっている。市民から「視察に行って本市にどう生かすのか」等の意見もあったことから、議会活動をよりよく知ってもらうためにも、委員会活動は重要である。以上が議会報告会に向けての提案である。

(委員長) 昨年は議会報告会のテーマ決めに時間がかかっている。今年は今のうちから準備し、平成31年3月定例会号の議会だよりにて報告するような形でできればと思う。副委員長の意図をくみ、今後の委員会活動を考えてほしい。

(議長) 課題については早く結論を出さなければならない。会派でしっかり議論し、次回議運までに意見を出してほしい。また、今年度の全議員研修は議運の課題に沿ったテーマで考えたいと思っている。

(委員長) 全議員研修の日程は早めに決めていただきたい。

3 その他

(1) おんぱくについて

(議長) 文化の家からおんぱく（議場コンサート）を閉会日の7月6日に行いたいとの依頼があった。閉会時間は定まっていないので、開会前の実施を依頼している。

(事務局) 演奏時間は10分程度と聞いている。開会前の全員打合せ会等を前倒しで実施し、9時50分頃までに演奏が終われば10時の開議に支障がないと考える。実施が了承されれば詳細時間は文化の家と調整する。

(委員長) 説明のとおりおんぱく（議場コンサート）を実施してよいか。

<異議なし>

(議長) 全員打合せ会の開始時間が早くなることを承知しておいてほしい。時間が決まればまた連絡する。

(委員) 開会前ではなく閉会後に実施してはどうか。

(委員長) 開始時間も含め、議場コンサートについては議長一任としてよいか。

<異議なし>

(2) 委員会への水筒等の持ち込みについて

(委員長) 議運及び各委員会において、水筒及びペットボトルの持ち込みを可とし、委員会中に水分補給ができるようにしたい。

(事務局) 以前にも議論があり、委員会においては休憩中のみ飲料可としてペットボトル等の持ち込みを許している。

(委員長) 休憩中だけでなく会議中に飲んでよいかを諮りたい。委員会においては水筒、

ペットボトルの持ち込みを可としてよいか。

(委員) 他の審議会等でもペットボトル等を持ち込んでいるため、問題ないと思う。

(委員長) 委員会でのペットボトル及び水筒の持ち込みを可とし、会議中の飲料を可としてよいか。

<異議なし>

(委員長) 次回の議運までに、予算決算審査に関して議運で議論すべきか検討委員会を設置すべきか、会派の意見をまとめてほしい。また、検討委員会を設置する場合の名称案についても議論してほしい。

次回は平成30年6月12日(火)午前10時

以上で議会運営委員会を終了する。